



徳島市 広報

とくしま

K O H O T O K U S H I M A

(ホームページ) <http://www.city.tokushima.tokushima.jp/>
(携帯) <http://www.city.tokushima.tokushima.jp/i/>

No.843

2010 11月 15日

平成22年11月1日現在

(前月比)

人口	258,128人(-2)
男	122,616人(+44)
女	135,512人(-46)
世帯数	112,288世帯(+46)
面積	191.62km ²

女性起業家・経営者を応援！ AWAおんなあきんど塾

「きらめく女性大賞」エントリー募集

徳島の経済活性化に向けた方策や取り組みを推進するため、徳島市が女性経営者に呼びかけ結成した「AWAおんなあきんど塾」。本市では、同塾と協働して女性起業家・経営者を支援し、活力あるまちづくりを目指してさまざまな活動を行っています。

A W A おんなあきんど塾を紹介します

平成7年に徳島市の呼びかけでスタートした「AWAおんなあきんど塾」は、県内各業界の女性経営者13人で構成されています。

女性経営者に着目！

徳島は、女性社長の比率が全国一高い県といわれており、経済面を中心として「女性の活躍」がめざましい県です。



▲活発な意見が交わされる同塾のセミナー

女性経営者に注目したのは、こうした地域の特色から、県内で活躍している女性経営者の知恵や感性、行動力を地域経済の活性化につなげるためです。

女性起業家・経営者を育成
塾では、①女性起業家が育つまち②企業経営者が成長するまち③経済と文化が融合するまち④若者が育つまち——を活動目標とし、女性起業家の育成セミナーや女性の起業意識拡大のためのシンポジウムの開催、機関誌の発行、ホームページによる情報発信などを行い、女性起業家・経営者を育てる風土づくりに取り組んでいます。

これまでの具体的な活動としては、女性が起業する際に各分野の専門家から無料で相談を受ける「AWAメンターバンク」の開設、塾のメンバーが講師として自らのビジネス



▲genkiちゃん

ス体験や考えを学生たちに伝える「出張講座」を実施してきました。

阿波女の活力を全国にPR

平成19年に開催した「阿波おんな元気サミット」では、塾のメンバーがモデルとなり藍染ト



職場で輝く女性「エントリー受付中！」

本市とAWAおんなあきんど塾では、現在「きらめく女性大賞」のエントリーを募集しています。

これは、さまざまな分野で一生懸命に頑張っている女性にスポットを当てることで、新たな起業やさらなる活動を進めて地域経済の発展につなげることを目的としています。

皆さんの会社や身近な友人で、生き生きと働く素敵な女性はいませんか。自薦・他薦は問いませんのでぜひ応募ください。

【対象】徳島で働いている次の人
▼一生懸命に頑張っている女性
▼アップしている女性
▼事業やプロジェクトなどを仕掛けた女性
▼現役で活躍している女性(経

レスのファッションショーを行いました。

また、国際ポスター展を実施したグラフィックデザイナー・敷島のり子さんや葉っぱビジネスで活躍している「いろどり農家」の女性、阿波おどりの名手・四宮賀代さん率いるグループ「虹」の紹介など、元気な阿波女の魅力と阿波の文化を全国にPRしました。

「女あきんどネット」を発定
平成21年度には、県内の女性経営者および経営に関わる女性の交流の場を提供するネットワークとして「女あきんどネット」を発定させました。

このネットワークでは、AWAおんなあきんど塾と想いを共有し、地域の活性化を考え、ほかでは相談できない仕事や家庭など女性経営者ならではの問題を一緒に考える仲間づくりを行っています。

……

営者および起業家を含む)——など

【募集期間】12月17日(金)まで

【応募方法】所定のエントリーシート(徳島市ホームページからダウンロード)に必要な事項を記入し、商工労政課(〒770-8571 幸町2-15 (FAX) (021)51-6900 [shoko]@sei@city.tokushima.jp)へ。

【選考方法】①第1次選考は、書類審査(10人程度選考)②最終審査は、プレゼンテーションなど公開審査を実施

【各賞】▼きらめく女性大賞▼徳島市長賞▼特別賞など

※いずれも賞状および副賞あり

【問い合わせ先】商工労政課
(621)5225

平成23年3月まで 毎月最終日曜日

100円バスで「まち」に遊びに行こう！

「まちに行こうよ」推進事業を実施

徳島市では、毎月最終日曜日に、JR徳島駅を発着としている路線バスを、市内外を問わず、1回100円で乗車できる「まちに行こうよ」推進事業を実施します。ぜひご利用ください。



▲100円バスで「まち」に出かけませんか

本市中心市街地(徳島駅前や新町など)の「まち」には、郊外のショッピングセンターにはない個性的な店や料理店、またLEDに彩られた新町川水際公園周辺の景観など、たくさんの魅力があります。

「まちに行こうよ」推進事業では、100円バスの実施をきっかけとして、市内外からバスを利用してまちに遊びに来てもらい、その魅力を再認識してもらうなど、中心部にぎわいづくりにつなげます。

「わくわく日曜日」など楽しいイベントも

実施日には、紺屋町で開催されている「わくわく日曜日」のほかに、しんまちボードウォークでのパラルシヨツプ巡りや、ひょうたん島八景を鑑賞できる周遊船の運航といった、さまざまなイベントなどが催されています。この機会に100円バスを利用して参加してみませんか。

【実施日】平成23年3月までの毎月最終日曜日(11月28日、12月26日、1月30日、2月27日、3月27日の5回)

【対象となる路線】JR徳島駅を発着としている徳島市営バス、小松島市営バス、徳島バスの路線バス(高速バスは除く)

【利用料金】市内外を問わず1乗車100円(子ども、障害者割引を利用の際は50円)

アンケートにご協力ください

本市では、推進事業について実施効果などを把握するため、徳島駅前などで街頭アンケートを行います。携帯電話やパソコンからのアンケートも実施していますので、ご協力をお願いします。

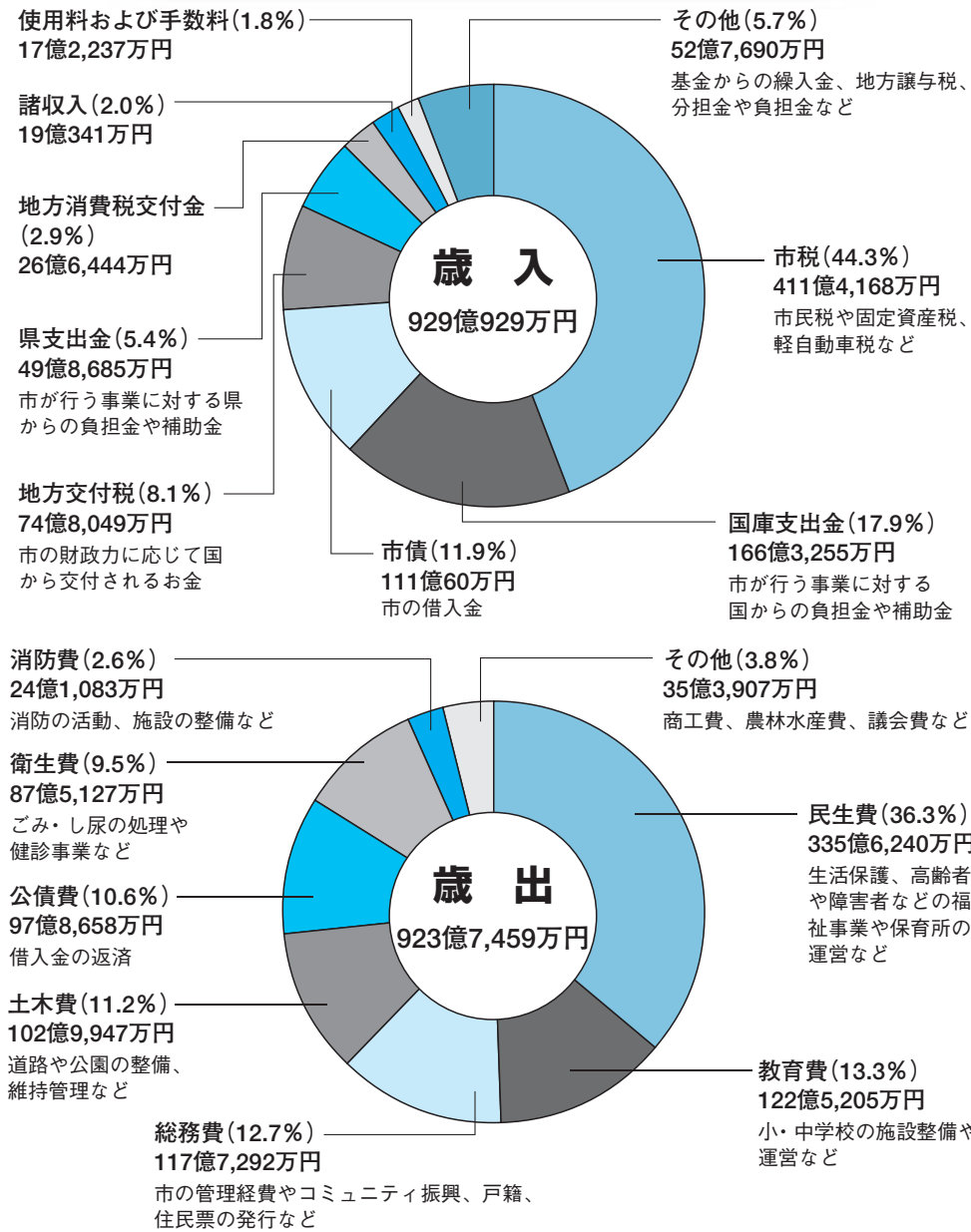
※アンケートは、徳島市ホームページまたは、QRコード(携帯電話用。下参照)にアクセスしてお答えください。



【問い合わせ先】商工労政課
(621)5225

一般会計決算の歳入・歳出状況

()は構成



平成21年度 決算の概要

市民の皆さんが納める税金や国・県からの補助金は、市民生活のためにさまざまな形で使われています。決算は、それらのお金が、皆さんの暮らしやまちづくりにどのように生かされたかをまとめたものです。

一般会計

「一般会計」は、福祉・教育など市民生活全般に関わる基本的な事業を行う会計で、徳島市の会計の中心となるものです。

平成21年度の一般会計決算額は、歳入が929億929万円、歳出が923億923万7459万円です(グラフを参照)。翌年度へ繰り越す事業に充てる財源を差し引いた「実質収支」は、3億4917万円の赤字でした。

しかし、基金からの繰入金などを除いた「実質単年度収支」では、5億6619万円の赤字となりました。一方、市の貯金である財

政調整基金と減債基金残高は、平成21年度末で41億円と、前年度並の基金残高を確保することができました。

◆「歳入」◆

歳入総額は、87億4097万円増加しました。

その主な要因は、景気の後退に伴う法人市民税の大幅な減少などにより、市税が25億5620万円減少しましたが、国の財政対策などにより、地方交付税が14億876万円の増加、定額給付金事業の実施などにより、国庫支出金が37億7910万円の増加、市立高校校舎改築に伴う教育債の発行や国の地方に対する財源不足を補う臨時財政対策債の増加などにより、

市債が49億7330万円増加したことによるものです。

◆「歳出」◆

歳出総額は、前年度に比べて98億1301万円増加しました。

その主な要因は、定額給付金給付事業の実施などにより、総務費が26億2179万円増加、生活保護費の増加などにより、民生費が19億9471万円増加、市立高校校舎改築などにより、教育費が40億8257万円増加したことによるものです。

特別会計・企業会計

一般会計とは別に、保険料など特定の収入を財源として特定の事業を行う場合に経理を明確にするため設置している「特別会計」と法律に基づいて地方公共団体が経営する水道やバス事業などの「企業会計」があります(表1・表2参照)。

◆特別会計の決算◆

特別会計全体の歳入総額は、579億881万円、歳出総額は569億3828万円、歳入歳出引額は9億7053万円の赤字となりましたが、老人保健医療事業および食肉センター事業で赤字となっています。

◆企業会計の決算◆

総収益は146億6005万円、総費用は155億416万円で、差し引き8億4411万円の赤字となりました。

その主な要因は、水道事業において建設改良による資産減耗費の増が、市民病院では、費用面で材料費が増加したことなどによるものです。

表1 一般・特別会計決算額

区分	歳入	歳出	歳入歳出差引額	
一般会計	929億929万円	923億7,459万円	5億3,470万円 (1億8,553万円)	
特別会計	国民健康保険事業	261億43万円	251億4,349万円	9億5,694万円
	老人保健医療事業	1億3,423万円	1億3,496万円	△73万円
	食肉センター事業	1億199万円	8億3,612万円	△7億3,413万円
	下水道事業	75億4,595万円	73億4,717万円	1億9,878万円 (2,326万円)
	奨学事業	3,650万円	3,025万円	625万円
	土地取得事業	22億4,117万円	22億4,117万円	-
	住宅新築資金等貸付事業	7,015万円	7,015万円	-
	介護保険事業	192億9,390万円	188億3,410万円	4億5,980万円
	後期高齢者医療事業	23億8,448万円	23億87万円	8,361万円

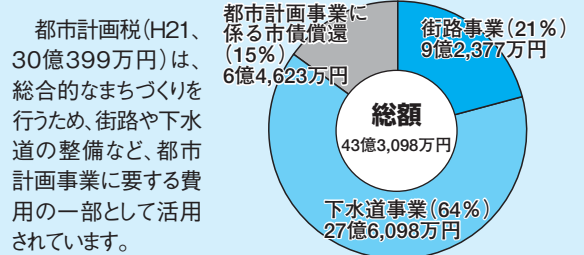
※歳入歳出差引額欄の()は、翌年度へ繰り越す事業に充てる財源

表2 企業会計決算額

区分	総収益	総費用	純利益
中央卸売市場	4億8,528万円	5億2,014万円	△3,486万円
商業観光施設	2億4,535万円	2億2,796万円	1,739万円
土地造成	1,749万円	491万円	1,258万円
水道	42億6,155万円	43億8,380万円	△1億2,225万円
旅客自動車運送	11億1,998万円	11億8,666万円	△6,668万円
市民病院	85億3,040万円	91億8,069万円	△6億5,029万円

お問い合わせ先 財政課 (621) 5047

都市計画税の用途状況



電気式生ごみ処理機の購入費を補助

【対象】市に住居登録し、住んでいる世帯主
 【補助金額】購入金額の2分の1。ただし、限度額は3万円
 【補助台数】400台(1世帯につき1台限り)
 【対象機種】微生物分解方式か乾燥方式の家庭用電気式生ごみ処理機。
 ※市内の取扱店以外で購入したり、申し込み後に送付する「承認決定通知書」を受け取る前に購入した場合は、補助金を交付できません。
 【申し込み方法】はがきに「電気式生ごみ処理機購入費補助希望」と明記のうえ、住所・世帯主の名前(ふりがな)・生年月日・電話番号を記入し、生活環境課(〒770-8571 幸町2-5 ☎621-5202)へ。



親子ふれあいプラザ (ふれあい健康館1階)

【12月の行事】 ☎657-0065
 いずれも参加無料 ※印は要申し込み ★印は当日先着30人

◆子育てセミナー
 「知って得する子どもの歯を美しくする秘けつ」(フッ素塗布)※
 日時 12月9日(木)10:30~11:40
 場所 親子ふれあいプラザ(きりんルーム)
 講師 歯科医師 菊地 賢司さん
 定員 就学前の子どもとその保護者 30組

◆親子教室
 対象: 就学前の子どもとその保護者

日時	内容
毎日 10:30~11:00 14:30~15:00	絵本の読み聞かせ
1日(木) 10:30~11:20	「クリスマス小物を作ろう」★
10日(金) 10:30~11:20	「お楽しみ会」
15日(木) 10:30~15:00	子育てカウンセリング※ 臨床心理士 森 隆子さん
17日(金) 10:30~11:20	クリスマス会★
21日(木) 10:30~11:20	お誕生パーティー※(12月生まれ)

開館時間は9:00~18:00(日・祝は16:00まで)月曜日は休館

不用品活用

【譲ります】(品名、使用年数)
 ▷応接セット、4年、無償▷食卓セット、5年、無償▷スポンプレッサー、12年、無償▷軽自動車用スペースクッション、2年、無償▷ハムスター飼育用品一式、2年、無償▷会議用座卓2個、10年、1,000円▷24インチ子ども用自転車、4年、500円
 【譲ってください】▷18インチ自転車▷ロックミンシ▷乾燥式生ごみ処理機▷歩行器▷漢和辞典▷編み機▷32型テレビ
 申(はがきに希望の品(1人1品目)・住所・名前・電話番号を記入し、11月24日(木)までに消費生活センター(〒770-0834 元町1)へ。同25日(金)に抽選し、当選者に連絡します。掲載品以外で譲ってほしいもの、譲りたいものがある人はお電話ください。
 問 消費生活センター(☎625-2326 火曜日・祝日は休み)

CO2を減らしてストップ温暖化

~エコライフメニュー②⑤~

CO2の「見える化」カーボンフットプリント

「カーボンフットプリント」とは、商品の原材料調達から廃棄・リサイクルまでに排出された「温室効果ガスの量」を商品に表示することで、消費者に地球温暖化の意識を持ってもらう取り組みです。
 問 環境保全課(☎621-5213)



★中央公民館★ 冬の市民講座受講生を募集

冬の市民講座(1～3月)の受講生を募集します。
[対象]市内在住・在勤・在学の18歳以上の人。ただし、子ども将棋は小学生～中学生。
[申し込み方法]12月5日(日)～12日(日)に中央公民館で直接申し込み手続きをしてください(電話不可)。ただし、下表の※印の付いている講座は抽選となります。希望者は往復はがきに希望講座名と曜日、住所、名前、年齢、性別、電話番号、返信あて名を書いて、11月29日(月)(必着)までに、中央公民館(〒770-0851 徳島町城内2-1 ☎625-1900)へ。往復はがき1枚につき1人1講座。
 希望者が少ない講座は中止することがあります。
受講料5,000円(子ども将棋は3,000円)

曜日	講座名	定員	時間
月	民謡	60	9:30～11:30
	月曜料理	36	
	特許バイアス編み	30	
	水墨画	35	13:00～15:00
	草月のいけばな	20	
	月曜カラオケ	60	
	真向法体操	35	13:30～15:30
	深雪アートフラワー	30	
	エアロビクスダンス	60	
	月曜茶道	20	18:30～20:30
ペン習字	30		
絵手紙	※ 30		
水	和紙人形	30	9:30～11:30
	社交ダンス	40	
	氣と健康	20	13:30～15:30
	楽しい藍染め	20	
	大正琴	30	
	フォークダンス	30	18:30～20:30
	ヨーガ	35	
	未生流いけばな	20	
	横笛	30	9:30～11:30
	パッチワーク・キルト	30	
木曜健康料理	36		
和紙ちぎり絵	30		
機能改善フィットネス	45	10:00～12:00	
養生太極拳	40		
やさしい自力整体	20	13:30～15:30	
書道	35		
水彩画	35		
編物	35	18:30～20:30	
コーラス(みんなで楽しく)	50		
楽しい社交ダンス	30		
木	小原流生花	20	9:30～11:30
	詩吟	20	
	初歩の英会話	30	10:00～12:00
	木曜カラオケ	60	
	みんなのヨーガ	※ 35	
	粘土工芸	25	13:30～15:30
	金曜健康料理	36	
	ハワイアン・フラ	※ 30	
	表千家茶道	20	18:30～20:30
	新舞踊	35	
編物・手芸	35		
楽しい尺八	20	9:30～11:30	
リフレッシュダンス	40		
煎茶	※ 20		
土	俳句	20	13:30～15:30
	初歩の太極拳	30	
	フラワーデザイン	20	
	囲碁	30	14:00～16:00
	民謡(唄)	※ 30	
	子ども将棋	※ 40	

アナログ放送は、平成23年7月24日正午にすべての放送が終了します。それまでに地上デジタル放送を視聴するための準備をしないといテレビを見ることができなくなりますので、早めの対応をお願いします。

地上デジタル放送を視聴するには、地上デジタル放送対応の受信機が必要です。受信機は、新たにデジタルテレビを購入するほか、アナログテレビに地上

また、地上デジタル放送が個別受信アンテナで受信できない世帯は、ケーブルテレビ加入の際に国からの助成が受けられる場合がありますので、お問い合わせください。

また、地上デジタル放送が個別受信アンテナで受信できない世帯は、ケーブルテレビ加入の際に国からの助成が受けられる場合がありますので、お問い合わせください。

【対象となる要件】▽難視地区対策計画に指定されていること▽個別受信アンテナによる区域外の地上アナログ放送を受信していること▽助成金交付決定後にケーブルテレビへの加入手続きを行うこと

※NHK受信料全額免除世帯(申請により全額免除となる世帯を含む)は、受信機器購入等支援事業の対象となるため、この支援は受けられません。

地上デジタル放送への対応はお済みですか？

デジタルチューナーを取り付ける方法があります。

さらに、アンテナ(共聴アンテナを含む)をアナログ用のVHFアンテナからUHFアンテナへ変更するか、ケーブルテレビなどに加入することが必要です。

地上デジタル放送の準備に当たり、分からないことがある人は、デジサポ徳島(総務省テレビ受信者支援センター)にお電話ください。

経済的な理由などで地上デジタル放送に対応できない世帯に対しては、簡易チューナーの無償給付などの支援を行っています。

【簡易チューナーの無償給付などを支援】

【対象】次の世帯のうち、NHK放送受信料が全額免除となっている世帯▽生活保護などの公的扶助を受けている世帯▽障害者がいる世帯で、かつ世帯全員が市町村民税が課税されていない世帯▽社会福祉施設に入居し自らテレビを持ち込んでいる世帯

【申込受付期間】平成22年12月28日(火)まで

【対象となる要件】▽難視地区対策計画に指定されていること▽個別受信アンテナによる区域外の地上アナログ放送を受信していること▽助成金交付決定後にケーブルテレビへの加入手続きを行うこと

【助成額】ケーブルテレビへの加入経費から3万5000円(個人負担)を差し引いた額(ただし、助成額は3万円が上限)。なお、ケーブルテレビ加入後の月々の利用料は対象外。

【受付期間】平成22年12月28日(火)まで(平成23年1月6日に助成金の利用を希望される人も期限までに事前申し込みが必要)

《地上デジタル放送全般のお問い合わせ先》デジサポ徳島 ☎(603)0200

《ケーブルテレビなどのお問い合わせ先》テレビトクシマ ☎(871)8441

(655)4000、国府CA TV ☎(642)6050、フレッツテレビNTT西日本 ☎0800(200)0724

《チューナー支援に関するお問い合わせ先》総務省 地デジチューナー支援実施センター ☎(0570)033840 ※ つながらない場合は ☎044(969)5425


《NHKの放送受信契約や免除に関するお問い合わせ先》NHK視聴者コールセンター ☎(0570)000588 ※ つながらない場合は ☎044(871)8441

「子育て応援カレンダー2011」を配布します!

「とくしま子育て文化創造条例」啓発事業の一環として、8月に「子育てを応援する地域のきずな」をテーマに標語の募集を行い、入賞作品を決定しました。その作品を記載した2011年版の卓上カレンダー(写真)を無料で配布します。

希望者は各支所または子育て支援課(市役所南館2階)にお越しください。先着800人、1人1部。

【問い合わせ先】子育て支援課 ☎621-5192



市政ピックアップ

◆「とくしま食材フェア2010」を開催

徳島市産の農林水産物の魅力を実感してもらう「とくしま食材フェア2010」が11月6・7日の2日間、アミコビルで開催されました。

開幕式では、地元食材のメニューを提供する「とくしまIPPIN店」に本年度新たに認定された店に対し、原市長が認定証を渡しました。


新鮮な農産物の販売やとくしまIPPIN店コーナー、食育コーナーなどが設けられ、大勢の人でにぎわいました。



◆子育て文化創造条例の啓発シンポジウムを実施

「とくしま子育て文化創造条例」の啓発シンポジウム「子育てヤットサー! みんなで未来を育てよう」が10月24日、約850人が参加して、徳島市立文化センターで行われました。

愛知県の住職・廣中邦充さんの基調講演に続いて、タレントの榎原郁恵さんがパネルディスカッション。子育てに関する話に、集まった人たちは熱心に耳を傾けていました。



「とくしま市民遺産をたずねて」参加者募集! 徳島中央公園、旧徳島城表御殿庭園コース

昨年度選定した、徳島市にある隠れた魅力をもった「とくしま市民遺産」のPR事業として、市民遺産を巡る「とくしま市民遺産をたずねて」を平成23年1月まで毎月開催しています。

12月は「徳島中央公園」や「徳島城博物館」などをガイドの案内を聞きながら見学するコースです。

とくしま市民遺産に興味のある人や詳しく知りたい人など、この機会に参加してみませんか。

【とき】12月10日(金)9:00～12:00
 【内容】徳島中央公園、城山、徳島城博物館、徳島城表御殿庭園など(雨天中止)
 【集合場所】徳島中央公園鷺の門前
 【定員】30人(先着・事前申し込み必要)
 【参加費】240円(徳島城博物館団体入館料)
 【申し込み方法】八万町各種団体連絡協議会(☎668-8191)へ。

